



2022年9月20日

株式会社 阿波銀行

第一建設機工株式会社の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、第一建設機工株式会社（代表取締役 礒野 雅文、本社：兵庫県西宮市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	第一建設機工株式会社
所在地	兵庫県西宮市今津港町2番30号
代表者	礒野 雅文
業種	建設業
設立	1952年4月1日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年9月20日



第一建設機工株式会社 代表取締役 礒野 雅文

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	働きがい	社員本人や家族の自己実現の負担を少なくして働きがいを応援します。	① (1) 子息が大学進学した社員及び、入社後大学奨学金返済をする社員に手当支給 (2) 社員の国家資格取得費用の全面支給		
			② 該当する社員全員への支給		
環境・経済	省エネ・温室効果ガスの排出削減	持続可能な社会づくりに貢献すべく、各種洋上発電施設への参加に努めます。	① 洋上風力、波力発電施設の開発に積極参画		
			② 2022年から2030年の間に、5件の開発に関与		
社会	従業員のウェルビーイングの向上	心身ともに健康で働ける社員を目指して健康維持支援を励行します。	① 協会けんぽ「健康宣言」も活用し健康情報の共有と健康面談の実施		
			② 健康診断毎の面談実施及び健康情報の共有の為に月1回以上面談実施		
環境・経済	環境配慮型サービスの提供	持続可能な社会に向けて、環境配慮型の建設業を積極提案します。	① 補修と改修の技術提案を通じ、インフラの再生利用範囲の拡大に努める		
			② 年1工事以上、当初設計より再生利用を拡大した施工を実施		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。